一　般　競　争　入　札　公　告

建設工事の一般競争入札について、次のとおり公告する。

令和8年10月23日

公益財団法人環境科学技術研究所
総務部長　角田　英之

1．競争に付する事項
　1）件　　名：各施設　扉修繕
　2）仕 様 等：仕様書のとおり

2．入札方法
　1）入札当日参加者名簿に会社名、出席者名（代理可）を必ず記入すること。
　2）入札書は原則として封書にて提出すること。
　3）入札する額は、作業に要する費用の総額とする。
　4）落札決定に当っては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額とする）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
　5）入札は当研究所の予定価格に達するまで3回を限度として行う。1回目に提出する書類は入札書及び見積書とし、以降2、3回目については入札書のみとする。
　6）2回目の入札に付し落札者がいない場合において、1者を除いて他の入札者がすべて辞退した場合又は1者を除いて他に有効な入札を行った者がいない場合は、以後の入札は行わずに、その1者との随意契約により契約を締結する。
　7）3回目の入札に付し落札者がいない場合は、最低入札価格提示者と随意契約により契約を締結する。
　8）第1回目のみの入札書を郵送（書留扱いに限る）により提出することができる。この場合は令和8年11月13日(金)17時までに総務部総務課契約係に到着することを要し、封皮には「令和8年11月16日(月)執行 各施設　扉修繕入札書」と明記すること。（入札書及び見積書に記載する日付は開札日とすること。また、封筒には質問書の原本も同封すること。）

3．入札に参加する者に必要な資格
　1）入札に参加を希望する者は、以下のいずれかの参加資格を有することを証明する書類を令和8年11月9日(月)17時までに提出すること。なお、当該参加資格を申請中の場合は、申請中であることを証明する書類を提出することとし、入札の日時までに参加資格を有することを証明する書類を提出すること。
　　(1)　当研究所の競争参加資格「建設工事（建築工事業」の認定を受けた者。
　　(2)　国又は自治体の行政機関において前号に相当する競争参加資格の認定を受けた者。
　2）入札に参加を希望する者は、本入札の公告日から開札の時までの間に、国又は自治体の行政機関において指名停止の措置を受けていないこと。

4．交付期間
　交付の日から令和8年11月6日(金)　17時まで

5．入札・開札の日時及び場所
　令和8年11月16日(月)　11時00分
　公益財団法人環境科学技術研究所　本館1Fセミナー室
　上記日時に遅れたときは、入札に参加することができない。

6．契約条項及び仕様書を示す場所
　〒039－3212
　青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字家ノ前1番7
　　公益財団法人環境科学技術研究所
　　総務部総務課契約係　山本　良亜樹（工事請負契約条項及び仕様書等を配付します）

7．その他
　別紙のとおり

別紙

補　足　説　明　事　項

1)　契約書作成の要否
不要

2)　入札の無効
(1)　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
(2)　その他入札条件に違反した入札

3)　契約手続きについて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨

4)　入札者に求められた義務
入札者が作成した書類等は当研究所において審査し、採用し得ると判断した場合の入札書のみを入札の対象とする。また、提出した資料について説明を求められた時は、これに応じなければならない。

5)　落札者の決定方法
本仕様書を満足できると判断した場合の入札書のうち、予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、くじ引きによる抽選により落札者を決定する。
入札は、契約の申込として取り扱う。

6)　入札保証金及び契約保証金
免除する

7)　支払条件
検査払い

8)　必要書類
入札には以下の書類を持参すること。
(1)　入札書：3枚
(2)　見積書：公益財団法人環境科学技術研究所　角田　英之　宛
（入札書に記載する金額の内訳を記載すること。）
(3)　見積書用紙：複数枚
（「(2) 見積書」の中で、値引き額及び値引き後合計額が記載されていないもの。随意契約時に金額を記入のうえ提出すること。）
(4)　質問書：原本
(5)　委任状、その他これに準ずる書類:代理人(随意契約に関する権限も有すること)をもって入札する場合に提出すること。

9)　現場説明
無し

10)　質問書
(1)　提出期限：令和8年11月9日(月)：　12時まで
入札に参加を希望する者は、質問の有無に関わらず、電子メールにて質問書を提出すること。
(2)　回　　答：令和8年11月11日(水)13時～17時
質問があった場合、上述の時間内に電子メールにて回答する。なお、回答は、入札に参加を希望する者全てに一斉送信する。
(3)　質問書の提出先
総務部総務課契約係　山本　良亜樹
E-Mail　ies_keiyaku@ies.or.jp
T　E　L　0175-71-1215（直通）

11)　その他
(1)　入札申込者心得書のとおり。
(2)　契約名称、契約締結日、契約相手の商号又は名称・住所、契約金額を当研究所ホームページに掲載する場合がある。

入　札　書

件　名：各施設　扉修繕

金　額：	円
消費税：	円
合　計：	円

上記金額により契約条項を承認のうえ入札いたします。

令和　　年　　月　　日

公益財団法人環境科学技術研究所

総務部長　　角田　英之 殿

住　所

会社名

代表者　　印

代理人　　印

令和　　年　　月　　日

質　　問　　書

公益財団法人環境科学技術研究所
　総務部長　　角田　英之 殿

住　所
会社名
代表者　　印

入札件名：各施設　扉修繕

【質問事項】
・

令和　　年　　月　　日

委　　任　　状

公益財団法人環境科学技術研究所
　総務部長　　角田　英之 殿

住　所
会社名
代表者　　印

私は、下記の者を代理人と定め、次の権限を委任いたします。

受 任 者　　住所
　　所属
　　氏名

委任事項　　以下の入札並びに見積に関する一切の事項
　　・各施設　扉修繕

受任者使用印鑑

令和８年度

各施設　扉修繕

仕様書

公益財団法人　環境科学技術研究所

１．目的・概要

本扉は、火災等災害時に使用する消防法等に定められた非常用の避難口・防火扉である。

低線量生物影響実験棟ボイラー室避難口扉（平成 6 年度整備）は、避難口・防火扉（危険物取扱場所）であり、現在、塩害や経年劣化に伴う扉・扉枠の歪みにより、開閉が困難な状況となっており、避難口としての機能やメンテナンス業務に支障を来たしている。全天候型人工気象実験施設管理区域 1 階管理区域廊下避難口扉（平成 8 年度整備）及び先端分子生物科学研究センターRI 排水処理室避難口扉（平成 16 年度整備）の扉は、避難口であり、管理区域境界の扉として放射線管理における測定・メンテナンス等に使用しているが現在、塩害や経年劣化に伴う腐食、穴あき、フランス落とし（上げ落とし錠）の脱落に加え、扉・扉枠の歪みによって開閉が困難になっており､避難口としての機能や管理区域の維持管理に支障を来たしている。

避難口については消防法上、適切な管理が義務付けられている。

このままでは安全且つ適切な施設の維持・運営ができず、受託業務の遂行に支障をきたすことから､早急に設備の性能を回復させるための修繕を行うこととしたい。

２．作業範囲、内容

1）低線量生物影響実験棟ボイラー室避難口扉交換

(1) 既設の扉の撤去　W1,800×H 2,300　1 個（別図 1 参照）

ア　現場養生（枠組足場、シート等）

イ　墨出し

ウ　既設の扉撤去（枠共）

(2)　新規扉の設置・調整　W1,800×H 2,300　1 個

ア　新設扉取付（材質 SS、防火戸仕様、枠共）

イ　仕上げ

ウ　金物取付、調整

金物：水切、扉ガラリ W680×600 ㎜、2 箇所、網戸、シリンダー本締錠(鍵はマスターキーに対応すること)、グレモン締り錠、蝶番、ドアクローザー、フランス落し、順位調整器、シャッター、サムターン

エ　全体調整

(3)　破損部基礎補修　モルタル詰め、仕上げ

2）全天候型人工気象実験施設 1F 管理区域廊下避難口扉交換

(1) 既設の扉の撤去　W1,775×H 2,375　1 個（別図 2（SD-12）参照）

ア　現場養生（枠組足場、シート等）

イ　墨出し

ウ　既設の扉撤去

(2)　新規扉の設置・調整　W1,775×H 2,375　1 個

ア　新設扉取付（材質 SS、防火戸仕様）

イ　仕上げ

ウ　金物取付、調整

金物：蝶番、ドアチェック、戸当、フランス落し、順位調整器、
レバーハンドル、シリンダー本締錠(鍵はマスターキーに対応すること）、
サムターン、SSOP 塗装、キックプレート両面 H200㎜ ステンレス厚 2 ㎜、

防火戸仕様
エ　枠ケレン・塗装
オ　全体調整

3）先端分子生物科学研究センターRI 排水処理室避難口扉交換
(1) 既設の扉の撤去　W1,800×H 2,440　1 個（別図 3 参照）
ア　現場養生（枠組足場、シート等）
イ　墨出し
ウ　既設の扉撤去（材質 SS、防火戸仕様、既設枠再利用）
(2)　新規扉の設置・調整　W1,800×H 2,440　1 個
ア　新設扉取付（機密性能 SAT、グラスウール充填）
イ　仕上げ
ウ　金物取付、調整
金物：レバーハンドル、錠 PD、FD(鍵はマスターキーに対応すること)、
蝶番、閉鎖装置 DC、AS、戸当り、ドアチェック、フランス落し、
サムターン、キックプレート両面 H200㎜ ステンレス厚 2 ㎜、
防火戸仕様
エ　全体調整

4）全天候型人工気象実験施設 1 階南面扉下枠取付修繕（別図 2（SD-2）参照）
(1) 現場養生（シート等）
(2) はつり、片付
(3) モルタル詰め、仕上げ
(4) 下枠取付

5）先端分子生物科学研究センター第 2 研究棟 2 階空調機械室ハンドル交換
（別図 4 参照）
(1) グレモン締り錠交換

6）先端分子生物科学研究センター屋外有機物処理棟ハンドル交換（別図 5 参照）
(1) レバーハンドル錠(鍵はマスターキーに対応すること)交換

7）先端分子生物科学研究センター屋外排水処理機械室ハンドル交換（別図 6 参照）
(1) レバーハンドル錠(鍵はマスターキーに対応すること)交換

8）先端分子生物科学研究センター第 1 研究棟 LPG ボンベ庫ドアノブ交換
(1) 本締モノロック錠(鍵はマスターキーに対応すること)交換

9）先端分子生物科学研究センター第 2 研究棟 LPG ボンベ庫ドアノブ交換
(1) 本締モノロック錠(鍵はマスターキーに対応すること)交換

10）先端分子生物科学研究センター第 2 研究棟 N2CO2 ボンベ庫ドアノブ等交換
(1) 本締モノロック錠(鍵はマスターキーに対応すること)交換

(2) 丸落とし交換

3．作業場所

公益財団法人　環境科学技術研究所

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字家ノ前 1 番 7　　低線量生物影響実験棟
全天候型人工気象実験施設

青森県上北郡六ヶ所村大字鷹架字発茶沢 2 番 121　先端分子生物科学研究センター

4．作業期間

契約締結日～令和 9 年 3 月 5 日

5．提出書類

・作業責任者届	1 部	契約後速やかに
・作業報告書	1 部	作業終了後速やかに
・その他当研究所が必要とする書類	必要部数	随時

6．検収

本仕様書の定めるところに従い作業が確実に実施されたこと及び提出書類の確認をもって検収とする。

7．支給品等

(1) 支給品

・電気

・その他当研究所が必要と認めたもの

(2) 貸与品

・当研究所が必要と認めたもの

8．特記事項

(1) 本作業に係る必要な部品等については、全て受注者が用意・負担するものとする。

(2) 火気等取り扱いする場合（溶接を含む）は、当研究所指定の火気使用許可申請書を提出し、許可後に注意して取り扱うものとする。

9．その他

(1) 受注者は、地震、落雷、火事、停電等の災害発生時（緊急時）には安全確保に協力するものとする。

(2) 受注者は、作業上知り得た情報を当研究所の許可なく第三者に提供してはならない。

(3) 受注者は、作業者に規律を守らせ、明朗闊達に作業に当たらせるものとする。

(4) 受注者は、作業者について労働基準法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、その他法令上の責任及び作業者の健康・安全、規律・秩序及び風紀の維持に関するすべての責任を負うものとする。

(5) 受注者の作業者が作業遂行中に被った災害については、当研究所の原因により生じた災害を除き、当研究所は責任を負わないものとする。

(6) 作業遂行に必要で本仕様書に定めのない事項は、当研究所と受注者間で協議の上、

行うものとする。

以上

別図1

取付場所	建具記号	姿図記号	型式	個数	建具・パネル W×H	枠・方立 材	枠・方立 見込	沓ズリ 材	沓ズリ 見込	沓ズリ 数	枠廻り 水切皿板 W	枠廻り 額縁 W	枠廻り 目地	枠廻り モルタル詰め	枠廻り シーリング	枠廻り ブラインドカーテンボックス L×W×D	仕上 建具仕上	仕上 枠仕上	仕上 ヘアーライン仕上	仕上 錠面仕上	仕上 笠木仕上	ガラス 材	ガラス 厚	ガラス フロート	ガラス 型板	ガラス 網入型板ガラス	ガラス 網入磨き板ガラス	ガラス 強化ガラス	ガラス ガラス押え W×H(MAX寸法)	ガラリ建具内ガラリ 材	ガラリ建具内ガラリ 厚	ガラリ建具内ガラリ 型式	ガラリ建具内ガラリ ・ダクト用アングル・ステンレス防虫網 W×H(MAX寸法)	錠前 シリンダー本締錠	錠前 シリンダーモノロック	錠前 空錠	錠前 引違い錠	錠前 召合せ	錠前 ホテルロック	錠前 グレモン締り錠	吊金物類 ウレタン	吊金物類 丁番	吊金物類 フロアーヒンジ	吊金物類 オートヒンジ	吊金物類 ピボットヒンジ	吊金物類 ドアクローザー	吊金物類 戸車・レール 防火戸用アーム式ドアクローザー	吊金物類 フランス落し	吊金物類 ガイドレール	吊金物類 召合せ	吊金物類 戸当り	吊金物類 押板・引手	吊金物類 建具金物一式	防災関連 防煙ブラシ	防災関連 防煙システム	備考
	–				x																																													
実験室 外部	AW-1	W1	両ガラ引違建具付FIX窓	1	1870 x 1500	AL		AL	100		○			○	○			(E)																																		
〃 外側	AW-1'	W1	前室 引違い建具付FIX窓	1	1930 x 1945	AL		AL	75																																								
セミクリ実験室 外部	AW-3	W3	引違い建具付FIX窓	1	3600 x 1500	AL		AL	100																																								
〃 内部	AW-5	W5	引違い建具付FIX窓	1	3630 x 1515	AL		AL	75																																								
トイレ 男・女・身障	AW-2	W2	突出し窓	2	600 x 300	AL		AL	75																																								
機械室ランバ	AW-4	W4	固定窓 アルミランバ		x	AL		AL																																									
屋外避難用	SSD-1	L-1	片面フラッシュ片開ドア	3	900 x 1800	SS	40	SS	100	SS	100																																							
SPF実験室	SSD-2	A-2	両面フラッシュ両開ドア	1	1800 x 2300	SS	40	SS	100	SS	100																																							
実験室1 外部	SSD-3	A-3	両面フラッシュ両開ドア	1	1800 x 2300	SS	40	SS	100	SS	100																																							
機械室外部扉	SSD-4	B-3	両面フラッシュ両開ドア	1	1,800×2,300	SS	40	SS	100	SS	100	○		○	○	○		Ⓐ																																		
屋外実験1	SSD-5	W6	両面フラッシュ両開ドア	1	1870 x 2100	SS	40	SS	100	SS	150																																							
実験室廊下外部	SSD-6	L-1	片面フラッシュ片開ドア	1	900 x 2000	SS	40	SS	100	SS	100																																							
–	–				x																																											
–	–				x																																											
SPF実験室	SD-1	D-2	片面フラッシュ片開ドア	4	900 x 2000	S	40	S	150	S	150																																							
実験室	SD-2	C-1	片面フラッシュ片開ドア	4	900 x 2000	S	40	S	150	S	150																																							
機械室内部	SD-3	A-1		3	970 x 2000	S	40	S	150	S	150																																							
機械室1 内部	SD-4	C-1		3	900 x 2000	S	40	S	150	S	150																																							
機械室外部	SD-5	C-1	〃	3	900 x 2000	S	40	S	150	S	150																																							
モニター機械室	SD-6	E-1	フラッシュ片開防煙ドア	1	1200 x 2000	S	40	S	150	S	150																																							
ラウター機械室	SD-7	D-1	〃	2	1300 x 2100	S	40	S	150	S	150																																							
男女・WC	SD-8	E-2	片面フラッシュ片開ドア	2	800 x 2100	S	40	S	150	S	150																																							
SK 室	SD-9	B-1	〃	1	700 x 2000	S	40	S	150	S	150																																							
機械倉庫	SD-10	B-1	〃	1	600 x 2000	S	40	S	150	S	150																																							
SPF実験室 NO1	SD-11	L-2	フラッシュ片開防煙ドア	1	1300 x 2000	S	40	S	150	S	150																																							
–	–				x																																											
–	–				x																																											
機械室ガラリ	AG-1	G-1	固定ガラリ 面格付	1	2200 x 1100			A	75																																								
〃	AG-2	G-1	固定ガラリ 面格付	1	2200 x 1500			A	75																																								
〃	AG-3	G-1	固定ガラリ	1	1000 x 1500			A	75																																								
〃	AG-4	G-1	〃	1	1800 x 1100			A	75																																								
〃	AG-5	G-1	〃	1	1900 x 1500			A	75																																								
–	–				x																																											
–	–				x																																											
–	–				x																																											
–	–				x																																											
–	–				x																																											
玄関扉	SD-1	W-1	両面フラッシュ片開ドア	1	1800 x 2100	S	50	S	70	SS	50																																							
機械室内倉庫	SD-2	B-1	〃	1	1900 x 1900	S	40	S	100	SS	100																																							
機械室外部扉	SD-3	A-3	〃	1	1400 x 2100	S	40	S	100	SS	100																																							
倉庫前外スロ	SD-4	C-2	フラッシュ片開防火ドア	1	1800 x 2300	S	40	S	100	SS	100																																							
–	–				x																																											
実験室 窓	AW-11	W-5	ハイサッシ 窓	3	1800 x 400	AL	50																																										
–	–				x																																											
–	–				x																																											

※機械室外部扉仕様　SSD-2　A-3　両面ﾌﾗｯｼｭ両開ﾄﾞｱ　1台　1,800×2,300　建具・パネル材質SS見込40
枠・方立材質SS見込100　沓ズリ材質SS見込100　水切皿板：有　モルタル詰め：有　シーリング：有
ヘアーライン：A仕上　ガラリ建具内ガラリ材質SS型式FD付風除ステンレス防虫網660×600
施錠シリンダー本締錠：有グレモン締りハンドル：有　丁番ステンレス　ドアクローザー：有
フランス落とし：有　甲・乙種防火戸・シャッター：有

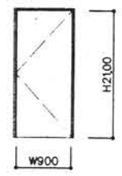
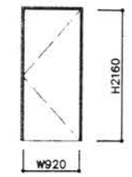
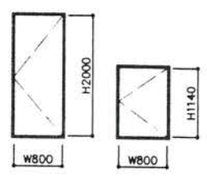
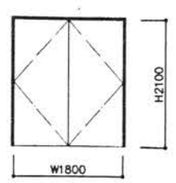
・表の見方
・寸法は原則として記号、文字、または図形で表示し、その中のW、H寸法は、…寸法は基準寸法を表示する。
その他は○印による表示とし、個々の寸法については原則として表示しない。
・○の中に記号、数字、または図形を記入又は…する。

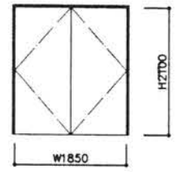
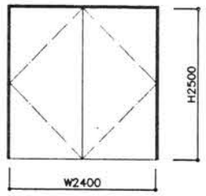
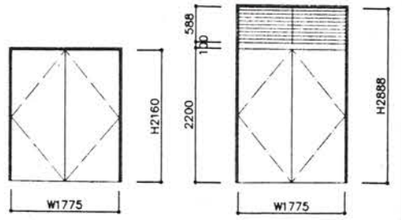
(SUS) ステンレス製 (AL) アルミニューム製 (W) 木製 (S) 鉄製 (SUS) ステンレス製 (AL) アルミニューム製 (W) 木製 (S) 鉄製 (FD) 防煙ドア
(SUS) ステンレス製ルーバー (S) 鉄製シャッター (—) 色： (—) 地そのまま しAT-完全エアーテイト型 FD-レーデイメード型もあります
(SUS) 電気錠取付 (SUS) 取付金具 (SUS) ステールパーテイション (AL) アルミニューム製ガラリ (SUS) 網取付 (—) メーバーアー

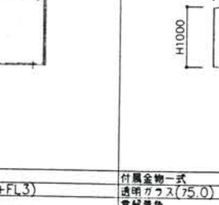
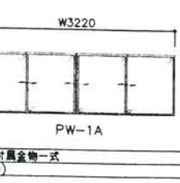
株式会社石本建築事務所

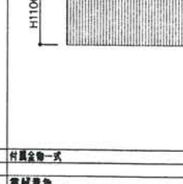
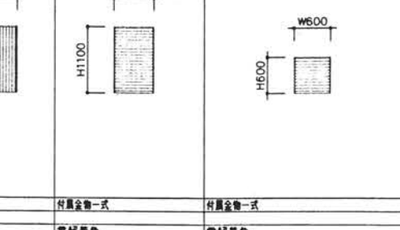
訂正	訂正		修正図	図面・校正・担当	1911番号 17686	工事名称 低線量放射線生物影響実験棟建築新築工事	一級建築士 第39097号
					図面番号 00	縮尺	鎌田日夫

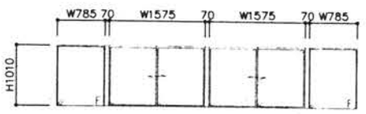
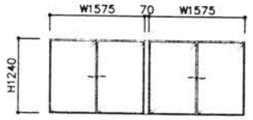
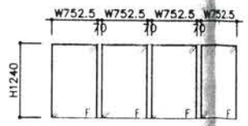
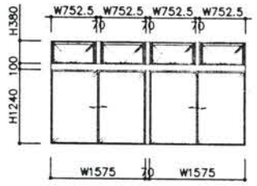
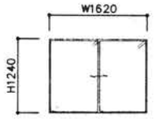
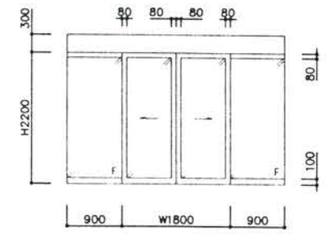
別図2

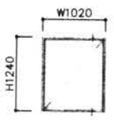
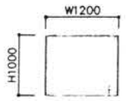
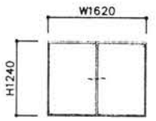
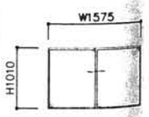
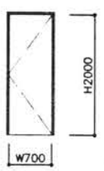
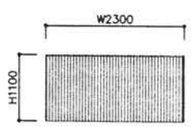
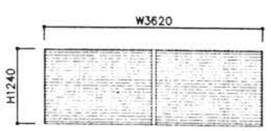
記号 数量	SD−1: 18	SD−2: 2	SD−3: 7　SD−3A: 1	SD−4: 22
名称	片開きフラッシュ扉	片開きフラッシュ扉	片開きフラッシュ扉(点検口)	両開きフラッシュ扉
使用箇所 見込	1階階段室他: 40	1階扉下 ポンペ置場: 40	各階DS,PS: 40	1階廃棄物保管室他: 27
姿図				
付属金物	PH,DC,戸当,レバーハンドル,本錠,かぎ,サムターン	PH,DC,戸当,レバーハンドル,本錠,かぎ,サムターン	PH,吸込み取手,点検口錠	PH,DC,戸当,フランス落し,順位調整召合,レバーハンドル,本錠,かぎ,サムターン
ガラス				
仕上	S,SOP	S,SOP	S,SOP	S,SOP
備考	4F ELV機械室のみセミエアタイト			1階 空調機械室のみエアタイト

記号 数量	SD−5: 4	SD−6: 1	SD−7: 1　SD−7A: 1
名称	両開きフラッシュ扉	両開きフラッシュ扉	両開きフラッシュ扉
使用箇所 見込	1階 汚染検査室 各階 扉下: 40	3階 RI排気室	1階 小型人工気象室, 電気室
姿図			
付属金物	PH,DC,戸当,フランス落し,順位調整召合,レバーハンドル,本錠,かぎ,サムターン	PH,DC,戸当,フランス落し,順位調整召合,レバーハンドル,本錠,かぎ,サムターン	PH,DC,戸当,フランス落し,順位調整召合,レバーハンドル,本錠,かぎ,サムターン
ガラス			
仕上	S,SOP	S,SOP	S,SOP
備考			

記号 数量	SD−8: 1	SD−9: 1	SD−10: 21
名称	両開きフラッシュ扉(エアタイト)	両開きフラッシュ扉	親子開きフラッシュ扉
使用箇所 見込	1階 廃棄物保管室: 40	2階 扉下: 40	1階事務室他: 40
姿図			
付属金物	PH,DC,戸当,フランス落し,順位調整召合,レバーハンドル,本錠,かぎ,サムターン	PH,DC,戸当,フランス落し,順位調整召合,レバーハンドル,本錠,かぎ,サムターン	PH,DC,戸当,フランス落し,順位調整召合,レバーハンドル,本錠,かぎ,サムターン
ガラス			
仕上	S,SOP	S,SOP	S,SOP
備考			

記号 数量	SD−11: 1	SD−12, 3　SD−12A: 1	SD−13: 10	AD−1: 1
名称	片引き戸	両開きフラッシュ扉(内1つはガラス入り)	三方枠	両引き戸
使用箇所 見込	1階 管具庫: 40	1,2,3階 扉下 3階空調機械室: 40	各階便所, 給湯室 3階純水製造装置スペース;	4階: 40
姿図				
付属金物				
ガラス		PH,DC,戸当,フランス落し,順位調整召合,レバーハンドル,本錠,かぎ,サムターン		戸車,レール,引き手,かぎ
仕上	S,SOP	SD−12A: ペアガラス(FL3+6+FL3)	S,SOP	
備考		S,SOP	くつずり: ステンレスHL	電解着色

記号 数量	AW−1: 8	AW−2: 17	AW−3: 7	AW−4: 1	AW−5: 1	AO−3: 2
名称	はめ殺し, 引き違い窓	引き違い窓	4連 はめ殺し窓	2連 引き違い窓 上部4連 排煙外倒し窓	引き違い窓	引き分け 自動扉
使用箇所 見込	1階: 天然レベル化学実験室他 2階 精製分析室1他 3階試料保管室他: 70	1階 小型人工気象室他 2階 研究員居室他 3階水質環境実験室他: 70	2階 トレーサレベル化学実験室他 3階 RI排気室: 70	2階 研究員居室: 70	1階 放射能管理室: 70	1階 風神室: 150
姿図						
付属金物	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式, 自動扉エンジン一式
ガラス	透明ガラス(75.0)	透明ガラス(75.0)	ペアガラス(FL3+6+FL3)	引違窓: 透明ガラス(75.0) 納庫窓: 透明ペアガラス(FL3+6+FL3)	透明ガラス(75.0)	透明ガラス(76.0)
仕上	電解着色	電解着色	電解着色	電解着色	電解着色	電解着色
備考	PW−1と併用		断熱サッシ	断熱サッシ		

記号 数量	AW−6: 6	AW−7: 1	PW−1: 18　PW−1A: 6	PW−2: 1	PW−3: 2	WD−1: 1	AG−1: 2	AG−2: 1	AG−3: 2	AG−8: 2
名称	竪すべり出し窓	はめ殺し窓	4枚引き違い窓	5引き違い窓	5引き違い窓	片開フラッシュ扉	庇形ガラリ (開口率50%)	縦形ガラリ (開口率50%)	縦形ガラリ	縦形ガラリ
使用箇所 見込	各階便所, 扉下: 70	1階 汚染検査室: 70	2階 研究員居室: 70	1階 放射能管理室: 70	2階 納管分析室 資料保管室: 70	2階 仮眠室: 40	4階 ファン室	4階 ファン室	4階 ファン室 EV機械室	3階 RI排気室 空調機械室
姿図										
付属金物	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式　付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	丁番,戸当,電錠,サムターン	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式
ガラス	ペアガラス(FL3+6+FL3)	透明ガラス(75.0)	透明ガラス(73.0)	透明ガラス(75.0)	透明ガラス(75.0)					
仕上	電解着色	電解着色		電解着色	電解着色	S,SOP	電解着色	電解着色	電解着色	電解着色
備考	断熱サッシ,1,2階女子便所はフィルム張り		AW−1,4と併用PW−1と併用				ステンレスフード付き	ステンレスフード付き	ステンレスフード付き	ステンレスフード付き

東電設計
一級建築士38221　佐藤 正二
checked by　drawn by

(財)環境科学研究所
全天候型環境シミュレーション施設物質挙動実験棟新築工事
一般化学実験施設/RI使用施設

建具表　scale 1/50

D −1−16

S031H01

別図3

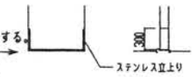
記号	姿図・名称	整理番号	階数	室番	室名称	建具寸法 W	建具寸法 H	防火性能	気密性能	ガラス仕様・厚み	ガラス寸法 w	ガラス寸法 h	ガラリの有無	ガラリ寸法 a	ガラリ寸法 b	召合せの形状	建具金物 ハンドル形状	建具金物 錠	建具金物 丁番・ヒンジ	建具金物 閉鎖装置	戸当りの有無	建具金物 その他	備考
SD1 2枚	片開き鋼窓付スチールドア W 鋼窓(固付) H L=(H-100) W	25	1	1607	RI動物室	850	2,100	−	PAT	FL-3.0	300	150	×	−	−	D	G	EL	B	AS	○	インターロック	インターロックはSD-1219と連動する。
		26	1	1504	検疫室(1)	866	2,100	−	SAT	FL-3.0	300	150	×	−	−	F	L	PD	B	DC	○		
		27	1	1508	検疫室(2)	866	2,100	−	SAT	FL-3.0	300	150	×	−	−	F	L	PD	B	DC	○		
		28	1	1404	隔離動物室	750	2,100	−	PAT	FL-3.0	300	150	×	−	−	D	G	EL	B	AS	○	インターロック	インターロックはSD-1721と連動する。
SD1 1枚	常開式特定防火ドア（煙感連動） W H L=(H-100) L=(W-100) くぐり戸	01	2	2005	一般廊下(3)	1,796	2,360	特	−	−	−	−	×	−	−	A	C	−	PH	煙感連動	×		くぐり戸 W750×H1,800.（レリーズ用裏板取付）
		02	2	2006	共通廊下(2)	1,796	2,360	特	−	−	−	−	×	−	−	A	C	−	PH	煙感連動	×		くぐり戸 W750×H1,800.（レリーズ用裏板取付）
		03	2	2006	共通廊下(2)	1,766	2,360	特	−	−	−	−	×	−	−	A	C	−	PH	煙感連動	×		くぐり戸 W750×H1,800.（レリーズ用裏板取付）
		04	1	1012	共通廊下(1)	1,768	2,460	特	−	−	−	−	×	−	−	A	C	−	PH	煙感連動	×		くぐり戸 W750×H1,800.（レリーズ用裏板取付）
SD1 2枚	両開きスチールドア W H PATのみ	01	1	1902	電気室	1,700	2,940	−	SAT	−	−	−	×	−	−	D	L	PD,FD	B	DC,AS	○		グラスウール充填、上部SUS水切取付
		02	1	1201	洗浄室	1,686	2,333	−	PAT	−	−	−	×	−	−	D	G×2（脱着式）	PD	B	AS×2	○		搬入用、グラスウール充填、上部SUS水切取付
		03	1	1601	RI排水処理室	1,800	2,440	−	SAT	−	−	−	×	−	−	D	L	PD,FD	B	DC,AS	○		グラスウール充填、上部SUS水切取付
		04			欠番			−		−	−	−	×	−	−	D	L	PD,FD	B	DC,AS	○		グラスウール充填、上部SUS水切取付
		05	1	1810	雑品倉庫	1,700	2,040	−	SAT	−	−	−	×	−	−	D	L	PD,FD	B	DC,AS	○		グラスウール充填、上部SUS水切取付
		06	1	1904	空調機械室（1）	1,700	2,340	−	SAT	−	−	−	×	−	−	D	L	PD,FD	B	DC,AS	○		グラスウール充填、上部SUS水切取付
		07	1	1905	ボイラー室	2,700	2,940	特	SAT	−	−	−	×	−	−	D	L	PD,FD	B	NS×2	○	順位調整器	グラスウール充填、上部SUS水切取付
		08	1	1009	一般廊下(2)	1,700	2,340	−	SAT	−	−	−	×	−	−	D	L	PD,FD	B	DC,AS	○		グラスウール充填、上部SUS水切取付
		09	1	1109	ヤセル室（1）	1,684	2,092	−	PAT	−	−	−	×	−	−	D	G×2（脱着式）	PD	B	AS×2	○		搬入用
		10	2	2601	RI排気処理室	1,700	2,940	−	SAT	−	−	−	×	−	−	D	L	PD,FD	B	DC,AS	○		グラスウール充填、上部SUS水切取付
		11	2	2901	空調機械室（2）	2,100	2,340	−	SAT	−	−	−	×	−	−	D	L	PD,FD	B	DC,AS	○		グラスウール充填、上部SUS水切取付
		12	2	2004	搬入前室	1,700	2,340	−	SAT	−	−	−	×	−	−	D	L	PD,FD	B	DC,AS	○		グラスウール充填、上部SUS水切取付
		13	2	2728	酵母実験室	1,700	2,100	−	SAT	−	−	−	×	−	−	D	C	PD,FD	B	AS×2	○		搬入用
		14	2	2737	大腸菌実験室	1,700	2,100	−	SAT	−	−	−	×	−	−	D	C	PD,FD	B	AS×2	○		搬入用
		15	2	2704	細胞ストック室	1,700	2,100	特	−	−	−	−	×	−	−	C	L	PD,FD	B	NS×2	○	順位調整器	
		16	2	2810	セミナー/大会議室	1,700	2,700（2,100+600）	特	−	−	−	−	×	−	−	C	B	PD,FD	F		○	順位調整器	ダイノックシート貼り、額園パネル
		17	1	1616	RI管理室	1,700	2,100	特	−	FF-5.0	609	750	×	−	−	C	L	PD,FD	B	NS×2	○	順位調整器	
SD1 2枚	両開き額入りスチールドア 125 W 125 H L=(H-100) PATのみ W	01	1	1602	RI廃棄作業室	1,571.5（850+721.5）	2,100	−	−	FL-3.0	609（480.5）	750	×	−	−	C	L	PD,FD	B	DC,AS	○		
		02	1	1611	RI実験室	1,700	2,100	−	−	FL-3.0	609	750	×	−	−	C	L	PD,FD	B	DC,AS	○		
		03	1	1612	RI測定室	1,700	2,100	−	−	FL-3.0	609	750	×	−	−	C	L	PD,FD	B	DC,AS	○		
		04	1	1614	汚染検査室	1,571.5（850+721.5）	2,100	−	−	FL-3.0	609（480.5）	750	×	−	−	C	L	PD,FD	B	DC,AS	○		
		05			欠番																		
		06	1	1707	R I 区域前室	1,700	2,100	−	−	FL-3.0	609	750	×	−	−	C	L	EL,FD	B	DC,AS	○	インターロック	インターロックは機器と連動する。
		07	1	1707	R I 区域前室	1,700	2,100	特	−	FF-5.0	609	750	×	−	−	C	L	FD	B	NS×2	○	順位調整器	特定防火設備認定品
		08			欠番																		
		09	1	1802	搬出作業室	1,700	2,100	特	−	FF-5.0	609	750	×	−	−	C	L	FD	B	NS×2	○	順位調整器	特定防火設備認定品
		10	1	1806	受入作業室	1,700	2,100	特	SAT	FF-5.0	609	750	×	−	−	C	L	FD	B	NS×2	○	順位調整器	特定防火設備認定品
		11	1	1110	処置室	1,700	2,100	−	SAT	FL-3.0	609	750	×	−	−	F	L	PD,FD	B	DC,AS	○		
		12~15			欠番																		
		16	1	1205	洗浄前室	1,700	2,100	−	SAT	FL-3.0	609	750	×	−	−	F	L	PD,FD	B	DC,AS	○		
		17	1	1205	洗浄前室	1,700	2,100	−	SAT	FL-3.0	609	750	×	−	−	F	L	PD,FD	B	DC,AS	○		
		18	2	2703	細胞生理実験室	1,700	2,100	特	−	FF-5.0	609	750	×	−	−	C	L	PD,FD	B	NS×2	○	順位調整器	特定防火設備認定品
SD1 2枚	両開き額入りスチールドア W H (125)100(L.W.)100(125)	01	1	1010	エアーロック室(1)	1,756	2,100	−	SAT	TG-4.0	637	1,828	×	−	−	F	L	PD,FD	B	DC,AS	○		角曲げ
		02	1	1010	エアーロック室(1)	1,756	2,100	−	SAT	TG-4.0	637	1,828	×	−	−	F	L	PD,FD	B	DC,AS	○		角曲げ
		03	2	2811	研究員室	1,700	2,700（2,100+600）	特	−	FF-5.0	659	1,903	×	−	−	C	B	PD,FD	F		○	順位調整器	特定防火設備認定品、額園パネル

特記事項　■ 適用する　□適用しない

表示寸法、形式
- ■ 外部建具の強度は、建築基準法施行令87条および建設省告示109号に定められた風圧力に対し、安全なものとする。（特記なき限り2，000Pa）
- ■ 建具の標準形式、部分寸法は「建具姿図」による。
- ■ 扉の表示寸法は有効開口寸法とする。
- ■ 外部ガラリの有効開口率は30％（雨水等の吹込み防止型）とし、防虫網はステンレススチール製20メッシュ以上とする。
- ■ 外部廻りドアは原則としてセミエアータイトとする。
- ■ 気密性はSAT(セミエアータイト)はT-1，PAT(パーフェクトエアタイト)はT-3とする。
- ■ 特記なき限り枠の見込み厚は、壁厚+20mmとする。

建具材料仕様
- □ キックプレートはステンレススチール（SUS304）、HL、t=1，5とする。
- ■ 特記なき限り、内部SD及びLSDはFE塗装仕上とし、外部SDはアクリル系焼付塗装とする。
- ■ 特記なき限り、アルミ製建具は陽極酸化皮膜クリア塗装仕上げとする。
- ■ 特記なき限り、枠は扉と同材とする。

建具金物仕様
- □ 「標準金物一式」は次の通りとする。
  - 片開き扉　丁番（ピボットヒンジ）、ドアチェッカー（Fアクローザー）、シリンダー錠　握玉（エアータイトドアはグレモンハンドル、セミエアタイトドアは握玉）　戸当り（外部扉はあおり止め）
  - 両開き扉　前記に加えフランス落し
  - 防火扉　フロアーヒンジ又はオートヒンジ、ケースハンドル、順位調整器
  - トイレブース　ラバトリーヒンジ、表示錠、帽子掛け（戸当り）
  - 窓（引き戸）　クレッセント
  - 窓（回転窓）　レバー
- ■ 扉丁番は原則として3枚とする。
- ■ ドアクローザーは防火扉を除き、原則としてストップ付きとする。
- ■ フロアーヒンジは現場の状況により、オートヒンジと踏み変える場合がある。
- ■ 引き戸は自動閉鎖装置、制動装置、一時停止装置付きとする。
- ■ エアータイトドアには専用の丁番を用い、枠部のストライク受け等は内側より気密性保持のためツールを行う。グレモン錠は3点締まりとする。
- □ クリーンルーム等のドアクローザーはコンソールドタイプとする。
- ■ クリーンルーム建具の枠と壁の取合いはシリコンコーキングとする。
- ■ アルミサッシ水切端部は、エンドタブ取り付けとする。
- ■ クリーンルームエリア内の押縁、及び窓枠はテーパー付とする。
- ■ 外部開き扉で庇の無い箇所は、枠上下部に水切付きとする。
- □ 防火戸に付くガラリはヒューズ付き可動ガラリ又はダンパー付きガラリとする。
- ■ 水まわりSAT，PAT扉の錠はT錠FL+300までステンレスとする。（右図参照）→
- ■ SATの扉下部は東京真ZEROオートマチックタイトNo.352X同等品とする。



関連工事仕様
- ■ 窓ガラスの留め付けは、コーキング（防火戸は防火認定品）留めを標準とする。（シリコン）

工事範囲関連
- ■ 自動扉はエンジン、操作盤、二次側配管、通線を範囲内とする。
- ■ 防犯設備配線用穴明け加工（径9mm、プラスチックキャップ付き）は範囲内とする。
- ■ 電気錠取付用扉枠切込み加工、扉内配管、通電帳票は範囲内とする。
- ■ リミットスイッチ配線用穴あけは範囲内とする。（インターロッキング表示灯）

共通略記号		建具性能記号		ガラスの種類と符号		くつずりの形式	
SD	スチールドア	特	特定防火設備	FL	フロート板ガラス	A	D
LSD	軽量スチールドア	防	防火設備	FG	型ガラス	B	E
SS	スチールシャッター			TG	強化ガラス	C	F
SF	スチールフレーム	AT	エアタイトドア	FWG	網入り磨きガラス		
SW	スチール窓	SAT	セミエアタイトドア	PWG	網入り型ガラス		
SG	スチールガラリ			DG	複層ガラス		
SUF	ステンレスフレーム			HAG	熱線反射フロートガラス		
AD	アルミドア			FF	耐火ガラス		
AF	アルミフレーム						
AW	アルミ窓						
AG	アルミガラリ						
OSD	オーバースライダー						
TB	トイレブース						
PT	パーティション						
SLW	スライディングウォール						
WF	木フレーム						
APD	アルミパーティションドア						
CW	カーテンウォール						

ハンドル形状		錠の種類		T番・ヒンジの種類	
N	握り玉	CP	シリンダー錠	B	T番
L	レバーハンドル	CL	鎌錠箱錠	F	フロアヒンジ
G	グレモンハンドル	LD	鎌錠本錠錠	PH	ピボットヒンジ
B	バーハンドル（錠付）	NL	ナイトラッチ		
C	ケースハンドル	C	空錠	閉鎖装置の種類	
EM	非常用錠	MW	モノロックタイプ両面錠	DC	ドアクローザー（停止機能付き）
		MS	モノロックタイプ片面錠	NS	ドアクローザー（停止機能無し）
		FD	フランス落し	AH	オートヒンジ
		PD	シリンダー本締り錠	AS	アームストッパー
		HM	本錠付モノロック		
		EL	電気錠		
		HL	水圧錠		

扉形状

千の位	1	2	3	4	5	0
	片開き	両開き	親子	片引き	両引き	その他

<例> SD1 2枚 → 片開き

百の位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
	額なし	額入り	ガラリ入り	かまち戸	額入り	額ガラリ入り	小額入り	魂窓付	常閉防火戸	その他

<例> SD1 2枚 → 額入り

十、一の位

<例> SD1 2枚 → 整理番号

| 記事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

別図4

符号	標準型 建具の適用 (適用は○)	姿・形状 ( ) 内はらんまを示す 記号	姿・形状 ( ) 内はらんまを示す 枠廻り記号	数量	寸法(mm) 幅(W)	寸法(mm) 高さ(H)	建具枠 枠見込	建具枠 枠廻り記号	ガラス 種類	ガラス 厚さ	防火戸の適用	建具金物 錠前号	建具金物 錠種類	建具金物 把手類	建具金物 支持金物	建具金物 その他金物	備考
1a-1 SD		A-1	片開扉	1	600	1,250	181	S1-5				○	L		H	DC(S)	1階ISS
1a-2 SD		A-1	片開扉	1	600	1,050	181	S8-6				○-△	G	GT	H	DC(S)	2階ISS
2c SD		A-1		1	930	847	87	S4-4				○-△	PD	L	PH	DC(S)	地下ピット
2 SD		A-1	片開扉	1	800	1,400	120	S4-4				○-△	PD	L	PH	DC(S)	地下ピット
2-1 SD		A-1	片開扉	2	800	1,400	120	S4-4				○-△	PD	L	PH	DC(S)	1、2階ISS
2a SD		A-1	片開扉	1	800	2,100	214	S4-4				○-△	G	GT	H	DC(S)	1階電気室(2)
2b SD		A-1	片開扉	1	800	1,673	320	S8-6				○-△	G	GT	H	DC(S)	2階倉庫(7)
3 SD		A-1	片開扉	1	1,200	2,300	238	S8-6				○-△	G	GT	H	DC(S)	搭屋排気ファン機械室(5)
3a SD		A-1	片開扉	1	1,000	2,100	164	S4-4				○-△	G	GT	H	DC(S)	階段室
3b SD		A-1	片開扉	1	1,000	2,100	164	S2-2				○-△	PD	L	PH	DC(S)	1階消火栓ポンプ室
4 SD		A-3	両開扉	1	1,400	2,338	210	S8-6				○-△	G	GT	H	DC(S)	1階一般廊下(5)
4a SD		A-3	両開扉	1	1,400	2,100	214	S4-4				○-△	G	GT	H	DC(S)	1階電気室(2)
5 SD		A-3	両開扉	1	1,600	2,338	210	S8-6				○-△	G	GT	H	DC(S)	1階一般廊下(4)
5a SD		A-3	両開扉	1	1,600	2,100	214	S4-4				○-△	G	GT	H	DC(S)	2階空調機械室(4)
6 SD		A-3	吸納型両開扉(常開)	1	1,889	2,368	210	F1-なし			特			k	AH	J	連感連動 1階一般廊下(4)
6a SD		A-3	吸納型両開扉(常開)	1	1,889	2,668	210	F1-なし			特			k	AH	J	連感連動 2階一般廊下(5)
7 SD		A-3	両開扉	1	2,000	2,338	200	S8-6				○-△	G	GT	H	DC(S)	1階空調機・ボイラー室(3)
7A SD		A-3	両開扉	1	2,400	2,323	250	S8-6				○-△	G	GT	H	DC(S)	2階空調機械室(4)
8 SD		A-1	片開扉	1	600	2,100	100	S1-3				○-△		k	H	DC(S)	2階PS
—																	
1 S			鋼製一方枠	1	25	2,700	164										2階研究員室(2)
—																	
—																	
1 SW		図示	鋼製窓	1	840	1,115	164		P	8							1階喫煙室
2 SW		図示	鋼製窓	1	3,000	1,115	161		P	8							2階病理標本室
—																	
—																	
1 SP		図示	既製間仕切壁	1	図示	図示	80					○-△	PD	L	PH	DC(S)	2階アレイ作製室
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	
—																	

・記符号は現場にて施主確認の上決定すること

符号	1 SW	2 SW
姿図	F 1,115 / 840 ※飛散防止フィルム貼	F F 1,115 / 1,475 50 1,475 / 3,000 ※飛散防止フィルム貼
符号	1 SP	
姿図	90° 600 2,100 2,700 / 3,000 1,200 1,000 100 2,300	
符号		
姿図		
符号		
姿図		
符号		
姿図		
符号		
姿図		

revisions

MHS Mitsui, Architects & Engineers	松田平田設計	project no A4031 先端分子生物科学研究センター第2研究棟建設工事	date 07.03.30	designed by	drawn by 清水 祐一	checked by
		建具表(2)	scale A1:1/100 A3:1/200		建築 503	

外部仕上表

屋 根	コンクリート金ごて仕上げの上アスファルト防水仕上
外 壁	コンクリート打放し基部の上吹付けタイル仕上げ

内部仕上表

	床	巾木	壁	天井
排水処理機械室	防塵塗装	防塵塗装H=150	コンクリート打放し補修置し	コンクリート打放し補修置し

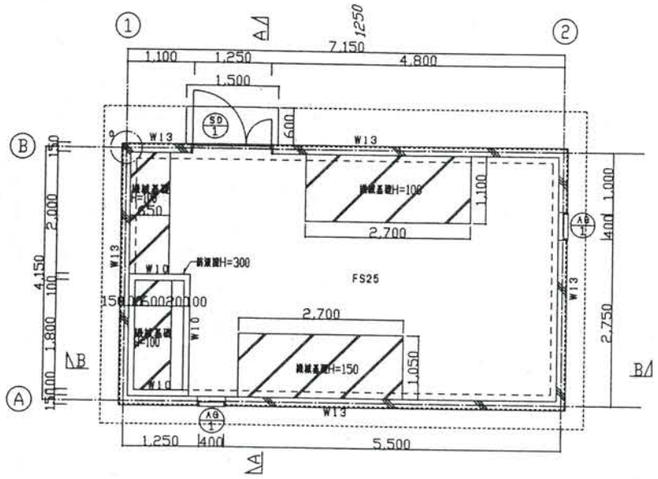
＊耐火、不燃等の認定番号は内部仕上表1～3に準ずる。

面積表

延床面積	29.67㎡
建築面積	29.67㎡

建具表　仕様は建具表1～9に準ずる。

形 式	親子開きスチールドア	アルミガラリ
数 量	1	2
符 号	SD 1	AG 1
形状、寸法	2100, 1250	400, 400
性 能	SAT	-
枠・本体材質	スチールt=1.6 FE塗装仕上	アルミ製二次電解着色仕上
ガラス材質	-	-
吾ズリの形状	D	-
建具金物	レバーハンドル、シリンダー本錠り錠 丁番、ドアクローザー、戸当り	-
備 考	-	-


1
2
A
B
1,100
1,250
1,500
7,150
4,800
5,500
1,250
400
2,700
2,700
FS25
W13
W10
W10
W13
W13
W13

外部仕上表

屋 根	屋根用断熱パネル t=35 ボルトレス工法
笠 木	アルミ笠木 W=230(コーキングレスタイプ)
パラペット	角波調板
幹 縁	-
腰 壁	-
外 壁	準不燃断熱サンドイッチパネルt=35
外巾木	コンクリート打放し補修の上吹付タイル

内部仕上表

	床	巾木	腰壁	壁	天井
有機物処理棟	防塵塗装	防塵塗装H=150	コンクリート打放し補修の上EP仕上	外壁露し	スプリンクラー露し 鉄部FC塗装

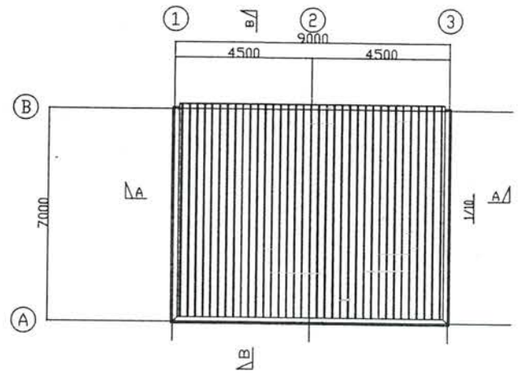
※耐火、不燃等の認定番号は内部仕上表1~3に準ずる。

建具表　仕様は建具表1~9に準ずる。

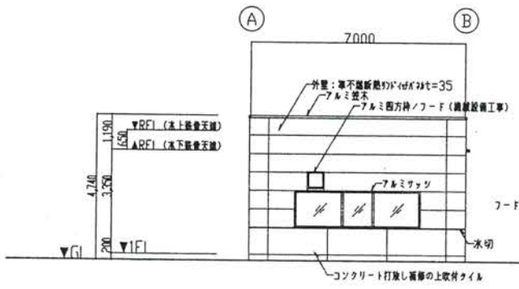
形 式	片開き額入りスチールFZ	アルミ製FIX窓		オーバースライダー	アルミ四方枠
数 量	1	2		1	1
符 号	SD1	AW1		OSD1	AF1
形状、寸法	125 600 125 / 2040 / 750 / 200 / 1090 / 850	30 1475 70 900 70 1475 30 / 1092 / 2301 / 3990		明り寸法 / 2650 / 3000	12 / 12 / 420
性 能	SAT	-		-	-
枠・本体材質	スチールt=1.6 FE塗装仕上	アルミ製二次電解着色仕上		塗装溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.5(焼付塗装)	アルミ製二次電解着色仕上
ガラス材質	FL-5.0	FL-5.0		嵌入りガラス-6.8	-
召合せの形状	D	-		-	-
建具金物	レバーハンドル、シリンダー本錠引違、ドアクローザー、戸当り、上部水切	クレセント		電動トロリー式	-
備 考	-	-		-	-



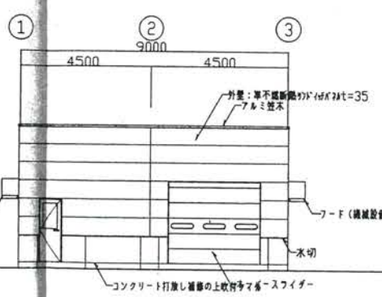
7部詳細図 S=1/20



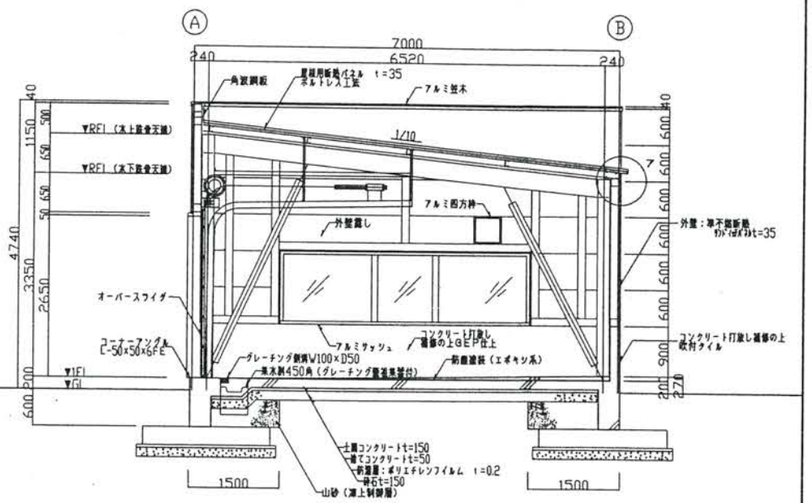
屋根伏図 S=1/100



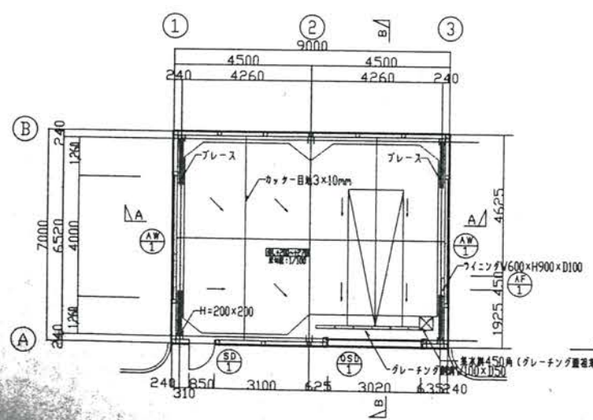
東側立面図 S=1/100



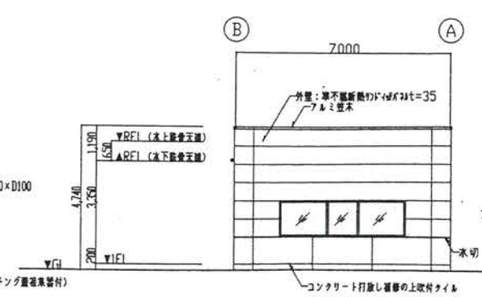
南側立面図 S=1/100



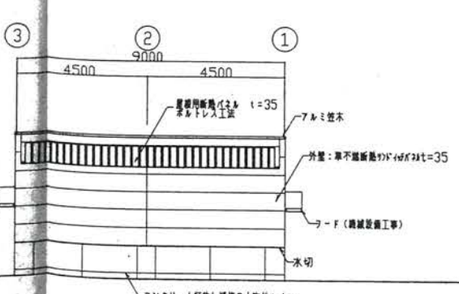
B-B矩計図 S=1/50



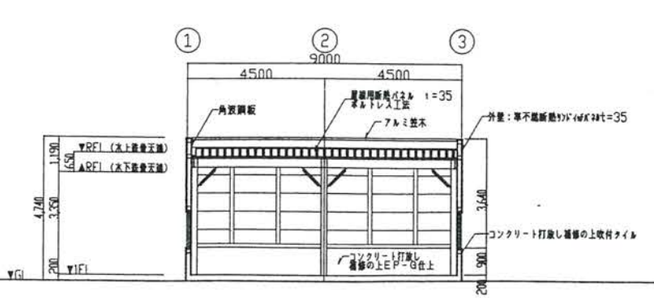
平面図 S=1/100



西側立面図 S=1/100



北側立面図 S=1/100



A-A断面図 S=1/100

N

記事

◇								
◇								
◇								
◇								
①	竣工図				04.09.30	日付 '02.03.29	'02.03.29	
訂正	記事	承認	期置	作成	日付	承認	期置	作成
		I.M	Y.K		Y.S			
			'02.03.29	'02.03.29	'02.03.29			

顧客名	(財)環境科学技術研究所 殿	工事名称	先端分子生物科学研究センター(AMBIC) 第1研究棟(仮称)建設工事
	一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第 5867 号 千代田テクノエース株式会社 一級建築士 大臣登録 第 61628 号 鳴呂木 勇	図面名称	有機物処理棟詳細図
		縮尺	---
		工事番号	D0081
		図番	AMBC-A-DG-070
		訂正	①

【現行装置の写真】

1）低線量生物影響実験棟　ボイラー室避難口扉



2）全天候型人工気象実験施設　１Ｆ管理区域廊下避難口扉



3）先端分子生物科学研究センター　RI 排水処理室避難口扉



4）全天候型人工気象実験施設 1 階南面扉



5）先端分子生物科学研究センター第 2 研究棟 2 階空調機械室ハンドル



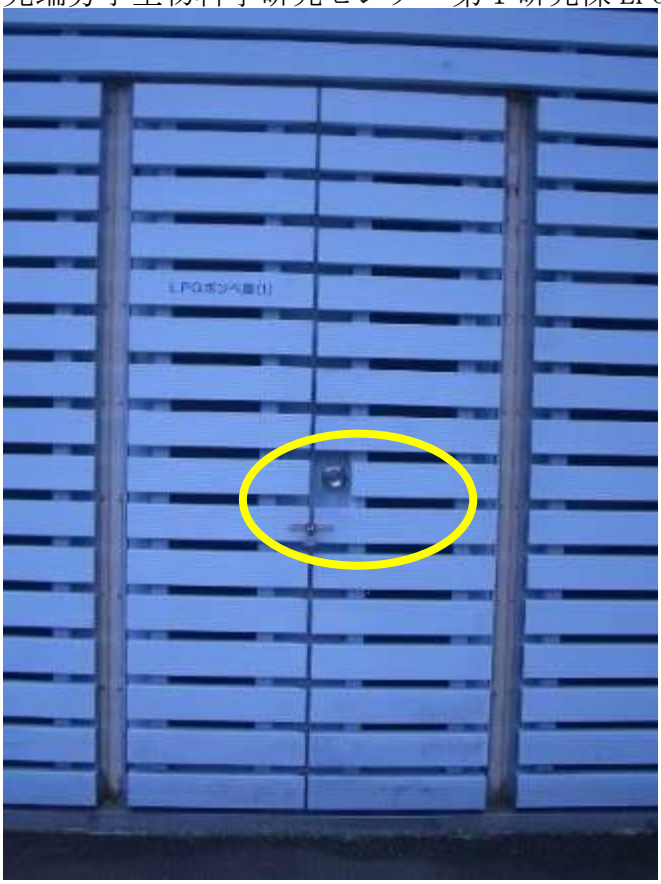
6）先端分子生物科学研究センター屋外有機物処理棟ハンドル



7）先端分子生物科学研究センター屋外排水処理機械室ハンドル



8）先端分子生物科学研究センター第 1 研究棟 LPG ボンベ庫ドアノブ



9）先端分子生物科学研究センター第 2 研究棟 LPG ボンベ庫、ドアノブ



10）先端分子生物科学研究センター第 2 研究棟 N2CO2 ボンベ庫ドアノブ等

